

学校だより



はまかせ



HPのQRコード

7月号 令和5年6月30日

芦屋市立浜風小学校長 俵原 正仁

文月・短冊に願いを込めて

7月を旧暦の呼び名で言うと、「文月（ふみつき）」と言います。「7月と言えば、『夏!』『アウトドア』というイメージなので、どちらかと言えば、インドア系のイメージがする「文」という言葉と結びつかなかったのですが、調べてみると、「七夕の行事にちなんだもの」という所説にたどり着きました。「7月と言えば『七夕』」「七夕と言えば、『7月』」なので、これなら納得です。もともと、短冊に歌や文字を書いて、書道の上達を祈った行事にちなみ、「文披月（ふみひらづき）」呼ばれていたものが転じて文月となったということです。そして、その後、時を経て江戸時代の寺子屋に伝わったときには、習字が上達しますようにと短冊に書いて神聖な竹や笹につるしお願いするように変化しました。それからまたまた時を経て、字の上達のみをお願いすることから、いろいろなことをお願いするように変わっていったのです。

ところで、全校朝会で話をする関係で七夕について調べてみて、初めて知ったのですが、短冊の色って、本来は5色だったようです。（言われてみれば、確かに、「五しきの短冊、わたしが書いた～」とたなばたさまの歌の歌詞にもあります。）中国の陰陽五行説に基づいた「白・紫（本来は黒ですが、日本では縁起が悪いということで紫に）・赤・青・黄」の5色で、その5色には、それぞれ次のような意味があります。

白……「義」厳守の意味～決められたことを守る
 黒（紫）……「智」勉強の意味～学業の向上
 赤……「礼」感謝の意味～家族やご先祖様への感謝
 青……「仁」人間力の意味～思いやり、心
 黄……「信」友情の意味～信頼・友人を大切にする



「お友だちが100人できますように!」という願いは、黄色の短冊に書けば願いが叶いやすいということでしょうか。短冊も色と意味を理解するとなんだか奥深いものに感じてきます。もちろん、短冊に書くだけで実際に願いが叶うことはありません。それでも、願い（目標）を立てなければ、何も始まりません。願い（目標）をかなえるためには、それ相応の努力が必要であることは、それぞれの年齢に応じて理解していると思います。

7月に入ると1年生が短冊づくりを行うと聞いています。浜小のみんなには、七夕のこの時期に限らず、自分の願い（目標）をしっかり立てて、願いに向かってがんばれる姿勢をいつまでも持っていてほしいなと思いました。

〈7月の予定〉



3日（月）全校朝会（TV）
 1・2年外国語活動
 スクールカウンセラー相談日
 4日（火）色覚検査（4年希望者）
 5日（水）5年脊柱検診
 6日（木）ペア活動
 10日（月）浜ナイス 6年租税教室
 12日（水）6年修学旅行説明会
 13日（木）3～6年情報セキュリティ学習会

※ 状況により予定が変更することもあります。ご了承ください。

14日（金）5校時まで（会議のため）
 17日（月）海の日（祝日）
 18日（火）給食終了
 19日（水）12：30下校
 20日（木）1学期終業式
 一斉下校11：30
 前年度卒業生 卒業アルバム等配布日
 21日（金）～ 夏季休業日
 ～8月28日（月）

〈今後の予定〉

8月25日（金）5年自然学校説明会（午前） 9月 8日（金）参観懇談（高）
 8月29日（火）2学期始業式 9月12日（火）～13日（水）6年修学旅行
 9月 1日（金）給食開始 9月25日（月）～29日（金）5年自然学校
 7日（木）参観懇談（低）

〈遅刻や欠席の連絡について〉

何度かお知らせしておりますが、遅刻や欠席の際は、hmkjs-kr@edu-ashiya.ed.jp（学校代表アドレスの@の前に「-kr」が付いています。）に8：30までにメールをお願いします。（件名欄に記載願います。本文は空欄でお願いします。）児童の安全確認のためにも、ご連絡を何卒よろしくお願い申し上げます。



浜風小学校遅刻・欠席連絡 QR コード

〈緑の募金やユニセフ募金へのご協力ありがとうございました〉

今回、緑の募金で皆様より4,108円のご協力をいただきました。この募金によって集められたお金は、私たちの町や公園の緑化や整備等に使われます。またユニセフ協会への募金も、今回3,025円をいただき、送金いたしました。世界の恵まれない子どもたちへの助けになればと思います。ご協力をありがとうございました。

〈PTA ゆうの会ボランティア美化活動でのご協力をありがとうございました〉

6月13日（火）PTA ゆうの会ボランティアの方々が、2・3階の児童用トイレの清掃をしてくださいました。丁寧に掃除していただきましたので、子どもたちも気持ちよく使用できると思います。貴重なお時間を使って作業していただき、ありがとうございました。

〈水分補給をお願いします〉

暑い日が続くようになってきました。子どもたちに、毎日水筒を持たせていただき、適宜水分補給ができるようによろしくお願いいたします。